

2021年 9月 19日

主 日 礼 拝

①8:30am ②10:30 ③1:30pm ④7:00

司 会 ②白川 達男兄

奏 楽

祈 禱 ②石井 秀人兄

賛 美 聖歌477番 ～主はぶどうの木～

ヤベツの祈り

聖書朗読 ヨハネの福音書15章1～11節

特別賛美 ①②西田美栄子姉／③④宮田四郎兄

メッセージ 「わたしの愛にとどまりなさい」

石井 潤 牧師

献 金 聖歌255番 ～御手の中で～

祝 禱

お知らせ 〔司会者〕

賛 美 ～注ぎたまえ主よ～

☆礼拝にお越しくくださった皆様を心よりご歓迎いたします！☆

《今週のお知らせ》

★本日も礼拝の恵みを心より感謝致します。今週も主の守り、祝福を祈ります！

（敬老祝会は中止ですが、敬老の皆様のご健康と祝福のためにお祈り致します！）

☆今週の祈り会は ○早天祈祷会：明朝6時。◎祈祷会：木曜朝10時半～、

夜7時半～（大和の祈祷会に参加）。○準備祈祷会：土曜夜8時。

★来週も4回日曜礼拝を行います。〈司：石井兄／祈：松岡姉〉。

☆一年に一回聖書を完読できる！Bible Reading Plan〔9/19-26〕

Date	日	月	火	水	木	金	土	日
旧約	雅歌 1-4	5-8	イザヤ 1-2	3-5	6-8	9-10:23	10:24-13	14-16
新約	2 コリント 8	9	10	11:1-15	11:16-33	12	13	ガラテヤ 1
チェック	〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇 〇	〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇	〇〇	〇〇〇〇

「わたしの愛にとどまりなさい」

～豊かな実を結ぶ人生を与えられている～

「ですから、わたしのうちに生きよう心がけなさい。またわたしが、あなたがたのうちに生きられるようにしなさい。枝は幹につながっていなければ、実を結べないでしょう。同じようにあなたがたも、わたしから離れたら、実を結ぶことはできません。…。父がわたしを愛してくださったように、わたしもあなたがたを愛しました。わたしの愛のうちに生きなさい。」

ヨハネによる福音書15章4、9節 [リビングバイブル]

ぶどうの美味しい季節になりました。信州は美味しいフルーツが沢山あるので、この秋はとても楽しみです！しかし、敬老のお祝いができないのが残念です。早く共に美味しい食事を囲んで楽しみたいですね！

イエス様は十字架にかかられる前に弟子たちと共に最後の夕食会を行いました。そこで、ぶどうのお話をなさいました。イエス様はぶどうの木(幹)で、私たちはその枝であるということ。そして、天の神様は農夫で、私たちの枝にきちんと美味しいぶどうの実を实らせるために整えてくださるということです。実が実るためには、すべての枝を残さずに、きちんと剪定をして、より大きな美味しい実を結ぶようにその木を整えます。根から得た栄養を、幹を伝わって、枝に流されて、そして、実を实らせる。私たち自身は枝なので、実を实らせることが目標です。しかし、その栄養はイエス様から来るのだということです。切り取られた枝は捨てられる枝なので、決して実を实らせることはできませんが、幹につながれている枝はきちんと豊かな実を实らせるようになります。農夫は木全体できちんと考えて、良い枝を残して後は刈込みをします。それは結果として実を实らせなかった枝を切り取るのではなく、全体のバランスから実のなるかなり前から刈込みをするのです。私は今まで、このたとえ話を読んでいく時に、枝は自分勝手に幹から離れることはできないはずなのに、自分から離れていくことができると思い込んでいましたが、それをされるのは農夫である神様ご自身です。木全体のことを思って、前もって整えるのです。イエス様を信じてクリスチャンとなった者たちはイエス様に接ぎ木された存在です。だからもう既にイエス様の一部とされているのです。ですから、しっかりと接ぎ木されているならば、必ずその木の養分を十分にいただき、立派な枝とされて、実を結ぶようになるのです。しかし、人間は木ではないので、自由意志もあれば、動くこともできます。だからこそ、イエス様は「わたしにつながっていなさい」と強調したのかもしれませんが。

私たちは最初のうちは、イエス様に心から従ってすべてを信じ受け入れていられるような幼子のような心を持っていましたが、そのうちに、何かもつと自分の力でできるかもしれないと勘違いをしてしまって、素直に従順にイエス様のご愛の中にとどまり続けることが難しくなってしまうことがある者でもあります。しかし、様々な試練や苦難、また弱さを通して心を砕いていただいて、改めて、しっかりと主に従う者になるというプロセスを通過することがあります。私たちは常にチャレンジ、成長させられる存在です。それは天に召されるまで続きます。しかし、そんな私たちの姿を通して、神様のご愛が流されて、周りの方々にその栄光を顯わすことができるのです。そして、実を結ぶ人生へと導かれていくのです。